

「ライン導水ブロック-F型」を活用した 自転車通行空間整備事例



自転車専用通行帯

東京都国道事務所



自転車専用通行帯

東京都第五建設事務所



自転車道

大阪府高石市役所



自転車道

兵庫県 西宮土木事務所



車道混在

徳島市役所



車道混在

高松市役所



車道混在

長野県須坂市役所



車道混在

宮崎河川国道事務所



ライン導水ブロック-F型 PAT. とは

ライン導水ブロックの構造的な特徴

L型街渠の代替構造物として、歩車道境界ブロックと基礎コンクリートを一体化し、水路と集水スリットを設けた構造とすることで、

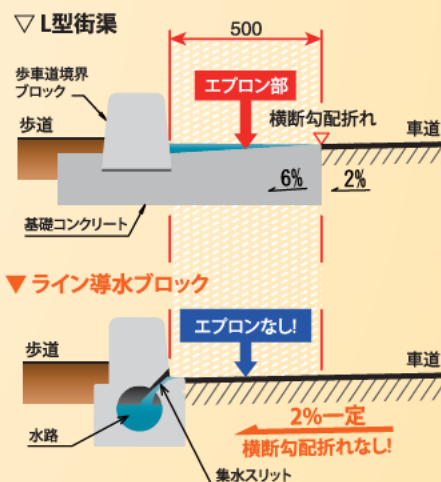


エプロンをなくすことができます！

その結果、このようなメリットが生まれます

① 平坦な路面が拡大し、路肩走行の安全性が向上

② 水溜り解消・水ハネ抑制

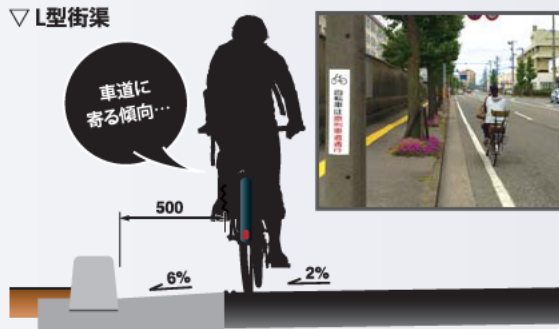


① 路肩走行の安全性向上

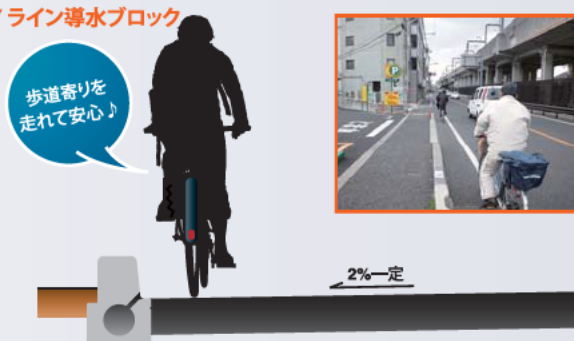
(エプロンがなくなることで) 段差や溝を解消し、平坦性を確保します！

自転車走行空間を拡大し、安全な走行を実現！

▽L型街渠

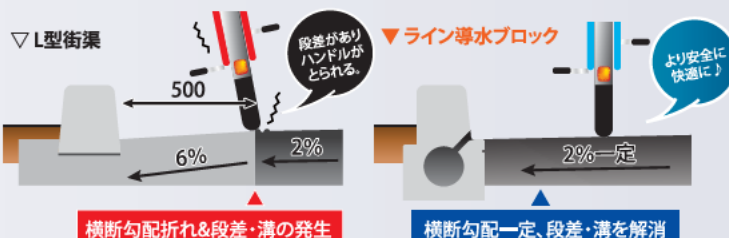


▽ライン導水ブロック



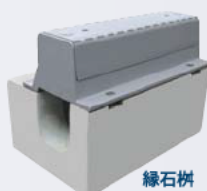
平坦性の確保、段差・溝の解消

- ▼ 横断勾配折れがなくなり、平坦性を確保！
- ▼ 通行の妨げとなる段差や溝が解消！



滑りにくい構造

- ▼ 雨天時、エプロン部での滑りを解消！
- ▼ 雨天時、グレーチングでの滑りの問題を解消！
(「緑石」は車道側に突出しない構造のため)



▽L型街渠 + 街渠樹



▽ライン導水ブロック + 緑石

